

【NEWS RELEASE】

2019年5月31日

各 位

株式会社三井住友銀行

日興サービス株式会社の「SMBC環境配慮評価私募債」買受けについて

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、日興サービス株式会社（代表取締役社長：山口 徹）の発行する「SMBC環境配慮評価私募債」を買受けいたしました。

「SMBC環境配慮評価私募債」は、私募債買受け時に、株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：淵崎 正弘）が作成した独自の評価基準に基づき企業の環境配慮状況を評価し、環境経営における今後の改善余地を、簡易診断のかたちでご提供する商品です。

今回対象となった、日興サービス株式会社に対する環境配慮状況の評価結果は、「環境マネジメント」「環境負荷の把握の状況」「環境保全対策の取組の状況」などの面で高い水準であると判断され、企業経営において良好な環境配慮を実施されているとの評価となりました。

特に、日興サービス株式会社では、以下のような点が高く評価されました。

- ISO14001に基づく環境マネジメントシステムのもと、事業活動の環境配慮への取組を意欲的に進めておられる点
- 環境負荷把握の取組として、電力使用量や水資源投入量・排水量、廃棄物排出量を経年で把握しておられる点
- 太陽光発電による再エネ電力をFIT制度により売電しているほか、川崎事業所では新電力からバイオマス発電を主とした再エネ電力を購入し、創エネと再エネの利用を積極的に推進しておられる点

三井住友銀行では、「SMBC環境配慮評価私募債」により、本業を通じ、環境に配慮した社会の実現に貢献をしております。



太陽光発電システムを備えた
川崎事業所



環境基準設定会議の様子



地域貢献取組

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。